

JENESYS2025 ASEAN 同窓生のオンライン訪日プログラム (テーマ:スタートアップ・経済連携)

1. プログラム概要

【目的・概要】

本プログラムは、JENESYS 事業で訪日経験のある ASEAN 地域の同窓生を対象に、「スタートアップ・経済連携」をテーマとしたプログラムを通じて、専門的な知識を得て、日本への関心・支持を拡大し、関係分野の日本人とのネットワークを形成することを主目的とし、2025 年 8 月 25 日から 8 月 29 日の日程で実施しました。

【参加者】ASEAN 諸国の JENESYS 同窓生(2024 年度までの参加者) 合計 43 名 (内訳) インドネシア 8 名、カンボジア 2 名、タイ 1 名、東ティモール 8 名、フィリピン 14 名、 ベトナム 2 名、マレーシア 5 名、ミャンマー2 名、ラオス 1 名

【訪問地】福岡県31名、沖縄県33名

【日程】

■ オンライン訪日プログラム:

8月25日(月曜日) 【オリエンテーション】

【挨拶】外務省アジア大洋州局地域協力室 髙水 英郎 室長

【テーマ関連講義】「JETRO によるスタートアップ支援について」

講師:独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO)本部イノベーション部 スタートアップ課 林田 勇太 氏

【意見交換】

8月26日(火曜日) 【テーマ関連講義・ワークショップ】株式会社ネクストクリエイション

講義:「起業経験の話」

講師:株式会社ネクストクリエイション 清藤 貴博 代表取締役社長

講義:「なぜ日本で起業しようと思ったのか」

講師:株式会社ネクストクリエイション ギラン・アンディ・プラダナ 副社長

兼 プログラムディレクター

ワークショップ:

「留学や交換プログラムで出会った人たちとの繋がりや絆を育む」

【意見交換】

8月27日(水曜日) 【テーマ関連講義】「北九州市のスタートアップ支援」

講師:KKJビジネスサポートセンター 国際ビジネス担当 菅原 望 氏

【テーマ関連視察】北九州テレワークセンター(COMPASS 小倉)

【意見交換】

【文化体験】沖縄空手(講義・実演) 8月28日(木曜日)

講師:沖縄小林流空手道古武道連盟 ワールド王修会沖縄道場

空手講師 大城 光平 氏

【文化体験】エイサー(講義及び高志保青年会による実演)

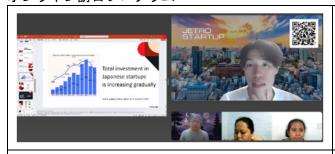
【ワークショップ】報告会準備(再訪日成果のとりまとめの作成)

【報告会】再訪日成果の発表 8月29日(金曜日)

このプログラムは、JENESYS2025 ASEAN 同窓生のオンライン訪日プログラム(テーマ:環境・防災) と一部合同で実施しました。

2. 記録写真

オンライン訪日プログラム



8月25日【テーマ関連講義】

「JETROによるスタートアップ支援について」

8月26日【テーマ関連講義・ワークショップ】 株式会社ネクストクリエイション ギラン氏





8月27日【テーマ関連講義】「北九州市のスター トアップ支援」【テーマ関連視察】 COMPASS 小倉

8月28日【文化体験】沖縄空手、エイサー





8月29日【報告会】

8月29日【報告会】集合写真

3. 参加者から寄せられた質問・関心事項(抜粋)

◆ 【テーマ関連講義】「JETRO によるスタートアップ支援について」について

- ・ 日本では投資数及びスタートアップ数が共に増加しているとのことですが、その背景を教えてください。
- スタートアップへの投資で有利な分野は何ですか?
- ・ 日本とベトナム・インドネシア等との協力が紹介されましたが、他の東南アジア各国も同様の機会が期待できますか?
- ・ チャット GPT の日本での利用率は 20%であり、インドネシアの 90%と比較すると非常に低いと 紹介されていました。今後日本は外国の力を必要とするのではないでしょうか?

◆ 【テーマ関連講義・ワークショップ】株式会社ネクストクリエイション

- 専門分野の異なるパートナーとビジネスをする利点を教えてください。
- 留学についてアドバイスをください。
- 日本で起業するとすれば、大都市と地方都市のどちらが良いですか?
- オンラインホワイトボード「Miro」を使用してのワークショップは、オンラインであっても双方向性があり、とても良かったです。

◆ 【テーマ関連講義】「北九州市のスタートアップ支援」について

- 東南アジアの国々にも日本市場への参入・起業のチャンスはありますか?
- ヘルスケア、AI などの分野の状況を教えてください。
- ・ ケミカルエンジニアリングや AI の分野で起業を考えています。これらの業種はデータセンター、 インターネット環境及びそれらを支える電力の安定供給も必要です。北九州の公共施設等の設備に ついて教えてください。
- 日本でのコワーキングスペースの普及や利用状況を教えてください。

◆ 【文化体験】沖縄空手・エイサーについて

- 空手は、考え方やものの見方にどのように影響しますか。
- 琉球王国が日本の支配下に入ってからの空手や琉球王国の言葉及び文化の継承は難しかったのでしょうか。また、どのように継承されてきたのでしょうか。
- 空手は何歳頃から始めるのが良いですか?
- エイサーで、白いメイクをした人はどのような役割があって、着ている衣装にはどのような意味があるのですか?
- 実演した演目のタイトルや意味を教えて下さい。
- どういったきっかけで、エイサーを踊るようになったのですか?

4. 参加者の感想(抜粋)

◆ マレーシア 大学生

それぞれの講義やワークショップは、有益かつ深く心に響くものでした。JETRO や TOSBEC などのビジネスのシステムから、空手やエイサーの根元にある深い意味まで、実践的な知識と文化的背景の双方を共有していただきました。

このプログラムで、どのように伝統と革新が共鳴して成長するかを知り、また、起業家精神、文化、 境界を越えた協力についての私の視野を広げることができました。先生方の情熱ある明瞭なご講義 により、各プログラムが魅力的で印象に残るものとなりました。これらの学びを今後の私の人生の 中で活かして行きたいと思います。

◆ ベトナム 社会人

スタートアップ、経済連携、日本文化について包括的に理解することができました。JETRO の J-Bridge プログラム、スタートアップビザ、北九州市や福岡市等の革新的なエコシステムについての学びを通して、新たな起業の道への気づきがあり、グローバルな視野を広げることができました。更に、空手やエイサーなどの沖縄の文化に触れ、深く共鳴できるユニークな文化への没入体験ができました。

全体として、有益で刺激的なプログラムでした。学んだ知見を自分の仕事や学問に活かす準備が整ったと思っています。

◆ フィリピン 社会人

プログラムの中でご指導いただきました知見や視点により、日本の成功事例や我々ASEAN 各国の背景と日本の関連性について理解を深めることができました。

理論と実践的応用を結びつける議論の深さと明瞭さに、心から感銘を受けました。このプログラムは、単に知識を得ただけではなく、自らがこれらの学びを仕事や地域社会に活かしたいと触発されたという点で、大変意義深いものでした。

5. 受入れ側の感想(抜粋)

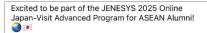
◆ 講師

今回のプログラムを通じて、ASEAN を中心とした国を横断するスタートアップ支援の取り組みは非常に貴重であり、参加者のニーズが明確になったことで、その重要性が今後さらに高まると感じました。参加者の声からも、一方的な講義形式ではなく、オンラインホワイトボード「Miro」などのデジタルツールを活用した共創型のアプローチが、スタートアップのみならず社会課題の解決にも有効であることを改めて実感しました。また、北九州をはじめとする地域や ASEAN 各国が抱える社会課題を共有し、相互に解決策を模索することで、新たなビジネス創出の可能性が広がると感じました。今後、こうしたプログラムを継続的に実施することで、同窓生が「JENESYS に参加したからこそ〇〇が実現した」と語れるような成果につながることを陰ながら願っています。

◆ 講師

参加者のプロフィールより、約半数が政府系や大手企業の社会人、学生も有名大学所属の方が多いように拝見いたしましたので、「自国の振興を担う方」に対して北九州市の取り組み例を紹介する構成とさせていただきました。少しでも参加者のご関心に沿う内容となっていれば幸いです。

6. 参加者の対外発信(抜粋)、報道記事等

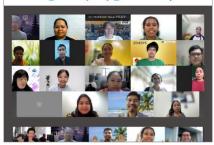


Over the past couple of days, I've had the chance to explore Japan's dynamic startup ecosystem, learn about economic partnerships, and join inspiring workshops that push creative thinking and innovation.

From engaging lectures to hands-on virtual workshops, I've gained valuable insights into how startups thrive in Japan and how global collaboration can open new opportunities.

Can't wait for the upcoming sessions, cultural experiences, and more learning opportunities! Every day brings new inspiration and ideas to bring back

#JENESYS_ASEAN #jenesys_asean #Jenesys2025



2025 年 8 月 27 日(Instagram) タイ 大学生

JENESYS 2025 ASEAN 同窓生オンラン訪日プログラムに参加し、とてもワクワクしています。

ここ数日間、私は日本の活気あるスタートアップ エコシステムの理解を深め、経済連携について学 び、創造的思考とイノベーションを促す刺激的な ワークショップに参加しています。

魅力的な講義から実践的なバーチャルワークショップまで様々なプログラムを通して、スタートアップが日本で成功する秘訣や、国際的連携で新たなチャンスを生み出す秘訣について貴重な知見を得ることができました。

明日以降のプログラムや文化体験等が待ち遠しいです。

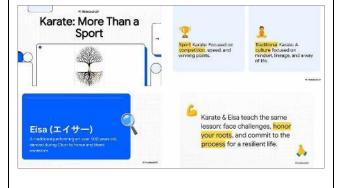
2025 年 8 月 29 日 (Instagram)

フィリピン 大学生

このプログラムはアジアの国々の同窓生をつないでくれました。スタートアップに関するディスカッションは大変有益かつ実践的です。文化体験も大変楽しかったです。

追伸 これは私のお気に入りの集合写真です(私 たちは空手のポーズをしています。)





2025 年 8 月 28 日 (YouTube)

インドネシア 社会人

「スポーツを超えた沖縄空手の哲学」

沖縄空手を琉球王国の歴史や文化的背景から紐解き、沖縄空手の心構え、先祖を敬うという生き方を紹介した上で、スポーツ空手との違いを解説。さらに沖縄の伝統的な踊りであるエイサーについても取り上げ、沖縄空手とエイサーに共通点を見出し、伝統を生かし続けること、ルーツ・先祖を敬う大切さ、課題に真摯に向き合う姿勢などを伝える動画を作成しました。

Exciting insights and experiences from the JENESYS2025 On-line Japan-Visit Advanced Program! 🚀

Our team explored amazing opportunities in startups, economic partnerships, and Japanese culture. From the JETRO J-Bridges Program to Startup visas and the vibrant culture of Okinawa, we're ready to apply what we've learned in our own ventures.

Stay tuned for more as we continue to bridge connections and promote entrepreneurship!

#JENESYS_ASEAN #StartupOpportunities #CulturalExchange



2025年8月29日 (Facebook)

ベトナム 社会人

スタートアップ、経済パートナーシップ、日本文化の理解を深める素晴らしい機会に恵まれました。JETROのJ-Bridgeプログラムから、スタートアップビザ、活気に満ちた沖縄の文化まで、様々な学びを私達の事業に活かす準備ができました。私達はこれからもつながりを続け、起業家精神を育んでゆきます。続報をお楽しみに。



2025 年 8 月 29 日(Instagram)

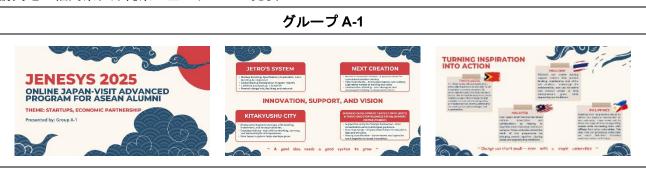
マレーシア 大学生

同窓生として、異文化交流を深め、日本の経済に 関する理解を高める機会となりました。

(日本内外の企業への)支援策に富む日本のビジネス環境と文化の豊かさに深く感銘を受けました。

7. 報告会での再訪日成果の発表(抜粋)

訪問地:福岡県、沖縄県 全5グループ発表



【成果の発表】

私達は、このプログラムを通じて、日本についてだけではなく、新しい考え方、働き方、つながり方について学びました。優れたアイデアにはそれを育む優れたシステムが必要であること、起業とは革新だけではなく継続でもあり、ゼロから始めるだけではなく M&A や事業継承の方法もあること、課題抽出やアイデア出しの効率的な手法があること等を学びました。また日本の価値観からは、協働、人と人とのつながりや長期的な展望も大切であると学びました。これらの学びを応用し、問題分析や知識の共有等、各国の実情に応じた新たな活動を開始・継続したいと思っています。

グループ A-3







【成果の発表】

私達は、テクノロジー・ビジネス (フィリピン)、金融・文化交流・イノベーション (東ティモール)、海洋生態系の保護・持続可能な海洋資源の促進 (インドネシア)、人と人との絆の強化・同窓生との継続的な協力 (ミャンマー) に情熱を注いでいます。

この同窓会で、日本のビジネスの現状やイノベーションエコシステムを学び、また日本文化・伝統に触れることができました。私達は、本プログラムからの知見や経験を基に、同窓生のネットワークを活用し、知識共有プラットフォームの組織化、クロスボーダー・インキュベーター構想、文化とビジネスの統合交流などの協働活動を通じて、持続的価値を創出することを提案します。

グループ A-6



Key Learnings from the Program

- Japan's startup ecosystem = vibrant + wellsupported
- Government & city initiatives lower entry barriers
 Fintenness until lessons, network commentitions.
- Entrepreneurial lessons: network, competitions, cross-skill teams, visibility
 New insight: succession opportunities in Japanese SMEs

Collaborative Activities as Alumni

- Innovation methodology: divergent-convergent thinking, impact/effort matrix
- Alumni network: peer discovery, thematic discussions, visibility through networking
- Japan opportunities: use JETRO/BDCT/TOSBEC, explore SME acquisitions, cross-cultural ventures

【成果の発表】

私達は、日本のスタートアップのエコシステム、政府の支援について学び、先輩起業家からは、経験や教訓、イノベーションの手法などを共有していただきました。日本でのビジネスチャンスや東南アジアから日本への参入に関する情報も得ることができました。日本はスタートアップの条件が整った国であり、信頼、可視性、学際的スキルが成功の鍵である事を知りました。知見を行動に移す準備は整ったと思っています。今後、制度を利用し、ネットワークを拡大し、日本と東南アジアのパートナーシップの向上に努めたいと思います。

実施団体:一般財団法人日本国際協力センター(JICE)